

知多市男女共同参画行動計画

知多市ウイズプランⅡ

概要版

計画の目的

現行の「知多市男女共同参画行動計画 知多市ウイズプラン」が平成22年度に終期を迎えることから、これまでの計画の各種施策の取組や平成21年度に実施した「男女共同参画住民意識調査」（以下「意識調査」という。）の結果を受け、計画を改定しました。

本計画では、本市の特性を生かし、市だけでなく市民と事業者・NPOなどが協働し、誰もが自分らしく生きられるまちをめざします。

計画の期間

平成23年度から平成32年度まで

計画の視点

めざす社会のすがた

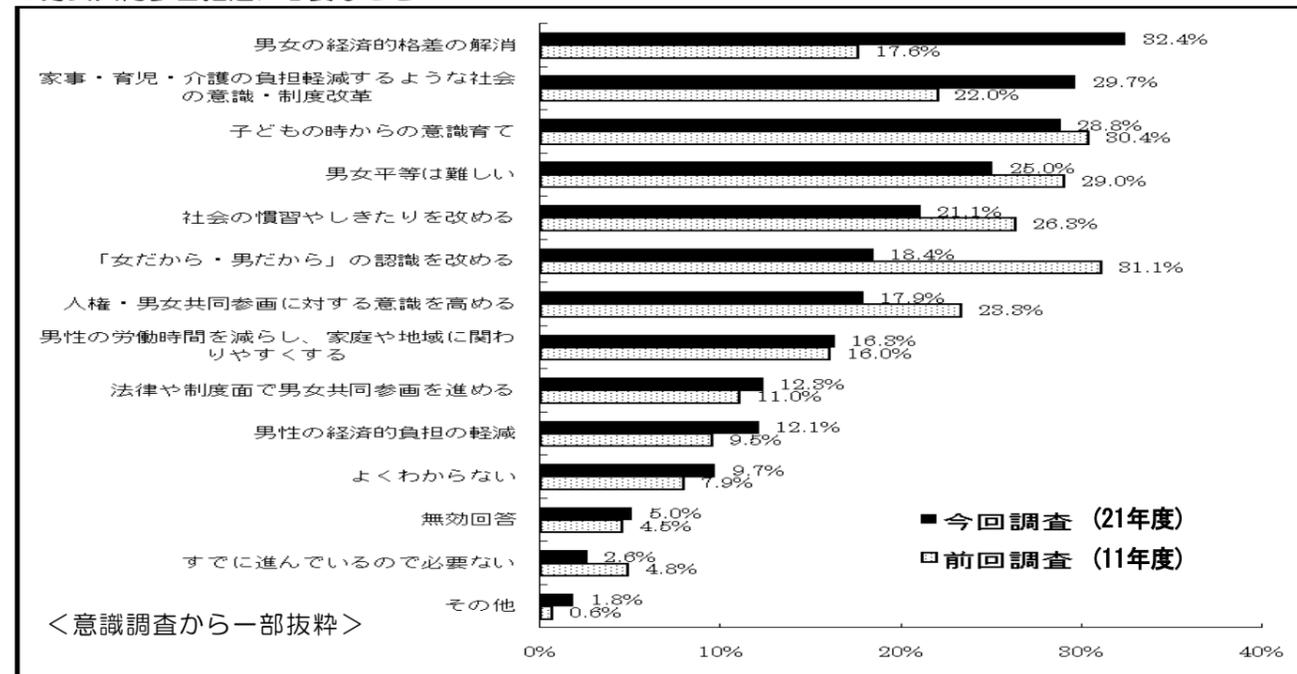
様々な場面で、様々な人の生き方を理解し、応援することで、女性にとっても男性にとっても生きやすい社会をめざします。

意識調査から

意識調査から、男女共同参画社会の実現に向けて2つの課題が明らかになりました。

課題1 「働く環境の整備」 課題2 「さらなる啓発の必要性」

男女共同参画推進に必要なこと

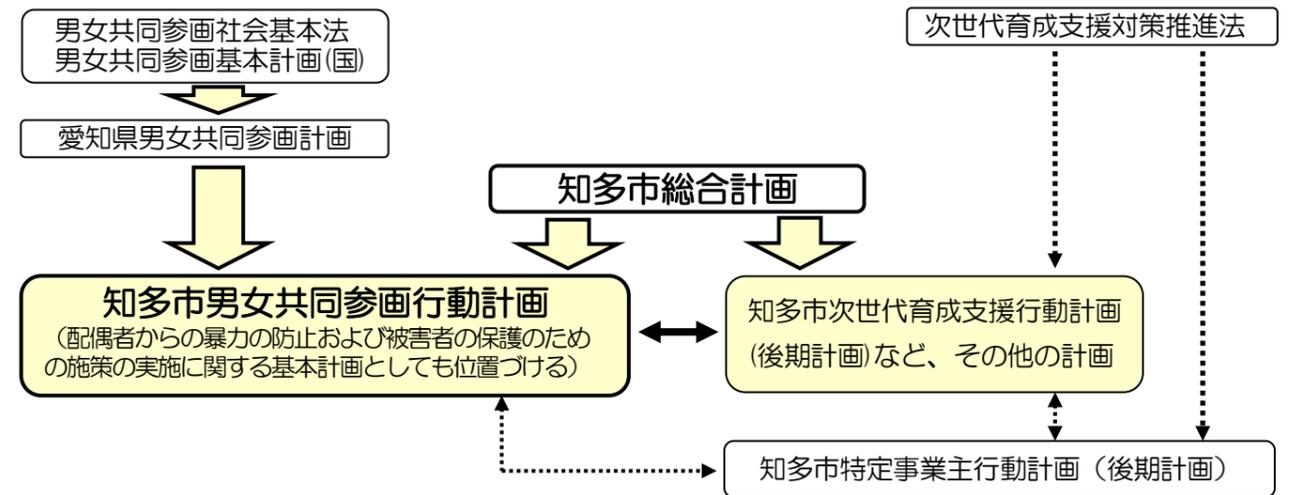


市民協働の視点

市民活動・コミュニティ活動をはじめ幅広い活動の中で、「市」および「わたしたち（市民）・地域・NPO・事業者」が計画推進の担い手となって、「市民協働」により計画に取り組んでいきます。

計画の位置づけ

- 本計画は、男女共同参画社会基本法第9条および第14条第3項に基づく計画です。
- 本計画は、知多市総合計画の下位計画であり、知多市次世代育成支援行動計画（後期計画）など他の計画とも連携するものです。また、男女共同参画社会をめざした「知多市男女共同参画行動計画 知多市ウイズプラン」を継承するものであり、市民公募による策定委員会委員との協働により策定したものです。



基本理念・基本目標

●基本理念

だれもが「自分らしく」生きられる 知多市をめざして

女性と男性が互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、性別にとらわれることなく、その個性と能力を十分に発揮することができ、一人ひとりが自分らしく生きていけるまちをめざします。

●基本目標

基本目標1 意識づくり

啓発活動や講座などを通じて、男女共同参画の意識づくりを進め、男女が互いに「思いやり・気遣い・助け合える意識」の向上をめざします。

基本目標2 環境づくり

多様な活動を実現するため、様々な場面で個性や能力が発揮できる環境づくりをめざします。

基本目標3 まちづくり

コミュニティ活動をはじめとする様々な地域活動の場面において、これまで以上に女性がまちづくりに参画できるよう市民活動やコミュニティ活動などを通じて、誰もが参画しやすいまちづくりをめざします。

基本目標4 計画推進の体制づくり

取組の進捗状況を市民とともに検証し、見直しを行います。また、男女共同参画推進の拠点である知多市男女共同参画センター“ウイズ”の機能充実を図ります。

だれもが「自分らしく」生きられる 知多市をめざして

